

～2011年の抱負～

	<p>栗城社長の抱負 僕の九星は五黄土星でやっとトンネルから抜け出し明るさが見え始める進展運だそうです(嬉)相性の良いのは九紫、六白、七赤、二黒に生まれた方々だそうです！ちなみに相性が悪いのは一白だそうなので近寄らないようにしますね！ところで誰？(笑)</p>		<p>栗城会長の抱負 心の持ち方って とっても大事！ でも「ありがとう」っていう言葉はもっと大事！！ 友情の証の言葉だよ。固い絆の言葉だよ。 心暖かな魔法の言葉だよ。そんな年でありたい。</p>
	<p>田代専務の抱負 あれがしたいの、これがしたいの、いつも夢を持ち続けること。あれが欲しいの、これが欲しいの、いつも何かを求め続けること。久しく思う事は無かった。今年は少し感情に入れてみようかな…それが若さの秘訣、それが人の心の支えになるかもね。</p>		<p>木本 史晴の抱負 禁煙から早3ヶ月が経ちました。まだ吸いたい衝動と葛藤している日々です。今年は年男なので節目の機会に自分変化のためFP資格の取得を目標にしています。まずは禁煙の後遺症？による体重増を元に戻す事が先行かな。</p>
	<p>加藤 正明の抱負 今年は新たな事業がスタートする年になります。自分自身も新たな気構えを持って仕事に取り組みでいきたいと思っています。プライベートでは5月に2人目の孫が生まれる予定なので楽しみにしています。</p>		<p>小日向 昭弘の抱負 昨年の健康診断にて、メタボに気をつけましようとの結果が出てしまいました。日頃運動と言われるものに関して全く無縁の私ですが、運動不足&暴飲暴食に注意して30代後半を乗り切るぞ。</p>
	<p>木村 幸美の抱負 四捨五入すると遂にアラフォー世代に突入です。仕事やプライベートの時間の使い方を大切に、楽しく健康に過ごしたいです。また、今年は何が何でも資格取得！！久しぶりの勉強で何かから始めていいのやら…(笑) がんばります。</p>		<p>陳 萌の抱負 昨年は木造建築士試験に合格しましたが、失敗していた2級建築士製図試験を今年に再度挑戦して、2級建築士資格を取ること、もっと良いサービスが提供できる様に、ホームインスペクター資格を取ること目指しています。</p>
	<p>大橋 幸一の抱負 必ず、本年中に建築士CADソフトを使いこなしたいとします。「CADを使えない監督は評価の対象にすらならない」と実感しています。それと同時に建築の知識も高めていきたいと思っています。</p>		<p>橋本 好春の抱負 お施主様との出会いの中でいろいろと勉強させて頂いております。大工暦40年の経験を生かして、これからも喜ばれる家を造り続けたいと思います。</p>
	<p>遠藤 達也の抱負 お客様に、建てた家をいつも喜んでいただけて大変ありがたく感じております。これからも見える部分は勿論、目に見えない部分もしっかりとした仕事をしていきたいと思っております。</p>		<p>荒井 健次の抱負 50歳になったので健康・安全に気をつけたいと思います。今年も現場が順調に仕上がるように丁寧に仕事をし、お施主様に喜んでもらえるようにしていきたいと思っております。</p>

地盤と土地選びのポイント

土地に建物を建築するにあたっては、地盤の状態が重要なポイントになってきます。

一般に低地、たとえば水路や川・池の近くは地盤が悪い場合が多く、また、水に関係のある漢字を使う地名は昔の土地の状況が伺えます。例としましては『田、沢、水、津、瀬、泉』などの文字に代表されます。

さらには新しく開発された分譲地であっても、敷地同士や敷地と道路との高低差を一定にするために、擁壁の施工を行っている場合が多く見られます。擁壁を施工する際には、周辺の土地を掘削してから施工後に埋め戻すこととなりますので、埋め戻した地盤は柔らかい状態になってしまいます。

資金計画を立てる際はあらかじめ地盤改良費用を予算に組み込んでおくことが重要です。調査結果の内容によって改良が必要であれば、オプションや他の費用にまわす事ができます。

建て替え工事の方に多いのですが、「今まで30年間大丈夫だったから」といった根拠の無い憶測は非常に危険です。神奈川県を中心とした建築工事をおこなっている当社の場合では、約半数の邸宅にて改良工事が必要となる判定が出ております。地震大国と言われる日本ですが適切な調査と改良工事を行うことにより、地震に強い家造りが可能になります。



- ① スウェーデン式サウンディング試験によって地盤の調査を行います。
- ② 柱状改良工事では地中に円柱状のセメントの杭を造り、建物の荷重を支えます。

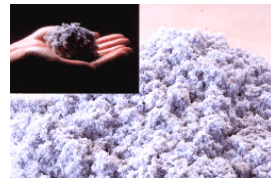
セルロースファイバー断熱のECO住宅

弊社の商品に満足度の高い断熱材、セルロースファイバーがあります。セルロースファイバーとは、新聞紙(古紙)を原料としている木質繊維ですので、木と同じ様に調湿性と断熱性に優れているだけではなく、防音、防カビ、防虫、撥水効果があります。紙なので火に弱いと思われそうですが、ホウ素系の難燃処理をしており、表面が炭化するだけで炎を上げて燃え上がることは無く、有毒ガスの発生もしない等、地球環境にもやさしい断熱材で、欧米では古くからの歴史があり、わが国日本でも近年脚光を浴びています。

一方オール電化とは、空気の熱でお湯を沸かすエコキュートと、IHクッキングヒーターを使用する事により「電化上手」と言う割引が適用されますのでお得です。多くの方がオール電化住宅で建てていただいておりますが、不満の声を聞く事はありません。

更にソーラーパネルを搭載する事によって、発電した電気を売却でき、よりお財布にやさしい住宅になります。

オール電化住宅と相性の良いセルロースファイバー断熱材で車の燃費と同じくらい家の燃費のことも考えた家計にやさしいエコ住宅を目指してみたいはいかがでしょうか？



セルロースファイバー



天井への吹込み施工



床下施工例

～編集後記 Happy New Year!～

新年明けましておめでとうございます。今年も皆様のおかげで無事に新しい年を迎えることができました。社員一同一層気を引き締めて皆様のご愛顧にお応えするよう努力していきたいと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

JRCは、これからもお客様個々に最適で、この時代だからこそある優遇措置や特例を十分に活かしたライフプランをお作りするお手伝いをさせて頂きたいと思っております。どうぞお問い合わせください！

子育て応援住宅

JRC

家計簿健康住宅

株式会社 ジェー・オール・シー

〒242-0017 神奈川県大和市大和東3-9-3

TEL 046-261-6101

FAX 046-263-8060

ホームページ <http://www.jrc6101.com>

e-mailアドレス info@jrc6101.com